



## 県内で腸管出血性大腸菌感染症多発！！

腸管出血性大腸菌感染症（O157 等）の発生が昨年の同時期（8 月 22 日）に比べて多くなっています。発生が拡大しないよう以下の点について、注意をお願いします。

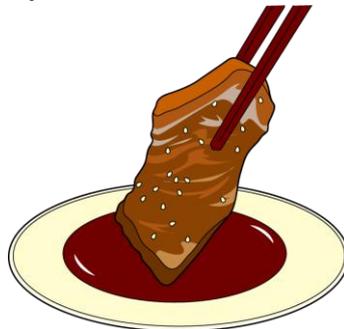
### 手洗い

トイレの後、食事の前など、石鹸やハンドソープで、こまめに手洗いをしてください。



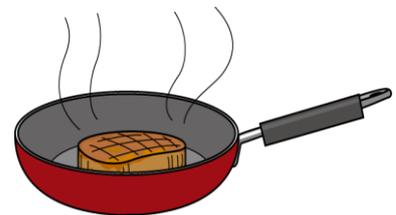
### 箸やトングの区別

焼肉や BBQ を行う場合には、生肉をつかむ箸やトングは専用とし、その他の食品には使わないでください。



### 中心部まで加熱

特に食肉類の中心部を **75℃で 1 分間以上** 加熱してください。



今月、二州地区の保育所において、下痢等の症状がある園児がおり、検査の結果、腸管出血性大腸菌 O157 が検出されました。家庭内ではもちろん、施設でも上記の 3 点について徹底をお願いします。

腸管出血性大腸菌感染症（O157 等）の発生状況

	平成 27 年 (1/1~12/31)	平成 28 年 (8/22 現在)	備考
発生件数 (件)	17	15	昨年同期：11 件
届出数 (人)	25	24	昨年同期：17 人

【発信者】 若狭健康福祉センター  
地域保健課 宮下・上良  
TEL:0770-52-1300  
FAX:0770-52-1058  
メ-ル：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp